明

浦

高

知

分

水

挨理

ഗ

携取れ水

現

さはた

そ め

降

7

た

春

水

、 貯な下練 関水る流に

て係率渇地努きそま機は水域めるの

復見必い

わな

よ制

い関回にに

★★SDGsの取組み紹介(9)★★

強制

Ļ ŧ

 $\mathcal{O}$ 

渇

水

対 り 後

L ま  $\mathcal{O}$ 

7

ŧ

適

応

切機

に構

対は

りと

まの

す連

れ

7

な

す

0

水に

と的ま

て感にれ最 ま謝Pた後 R水に化限た給 いを忘 源な ŋ まれ 地 水に ま 源 あ す 引地地る が き域域 早 願続のの明 カゝ K ダ な ム自 化 理にのを 貢共積に ま 献感極囲

早明浦ダム・ 高知分水管理所長 浅井 俊光

SDGs

備 た流 度て おし関の着 等ち入まい近借 を水まを一 の管任令頂日 し補方のは量 ま年 でに 方理 n 維 どを でい今 々開 ま 6 誠 の超 年の始 昨 持 はた 年に 1 秋 管 え 2 ょ 早 毎 ま 除在い以理 う 来浅月 7 明 管 る 年 理 n 降 をな洪回 浦  $\mathcal{O}$ L 理 解 井 1 が 明 とうご  $\mathcal{O}$ 行 洪 水の 7 開 日 少 を洪 A う 御 水 う لح 水にに 雨 4 カュ 傾 対 回調 お 全 申ら ŧ 節い国 北 に向 L ŧ 4 はの 7 経 を 7 各 上 明 9 地 知 も地げ Ł 雨取期 験 実 年 分 域 まがだ 間 日 L 施 の明ダ 適 水 甚 々 切 て 経 で 理大 管 り限はのにい 過 様ダ 訓対 開な ま 理

しお方ム高 まかをは 知 しげは 分 じ昭永 さじ昭水まめ和管 50 理 も関年所 ち係4長 をま機 月



早明浦ダム

↑スマホはこちらから

## 防災操作説明会~出水期に備えて~

理

解

森林は河川を通じて海につながっ ているため、森林環境、水源地の保 全は、健全な水循環の維持、海洋生 態系の形成に大きく寄与しています。 早明浦ダムでは、水源地域の人々

への共感と感謝や、水源地の保全の 理解を深めることを目的に、上下流



交流会を通じて、山林 整備に参加しています。 水源地域の人々を始め、 下流域の様々な関係機 関と協働で草刈りや枝 打ちを行っています。

す。

の始

計 令

設私大年し

う以雨

画和頻

最 5 発

が

練応

で

っていまっ、

す

ダムの貯水状況

吉野川本川では、昨秋から少雨傾向であったた め、令和6年2月8日より取水制限を行ってきまし たが、降雨により、早明浦ダムの貯水率が回復し

たことから、 3月13日14時 をもって取水 制限を全面解 除しました。 5月末時点の 貯水率は100% となっており ます。



ダム管理所では、出水期を迎えるにあたり、ダ ム下流沿川に係る関係機関に対して、早明浦ダム の防災操作(ダムからの放流)についての説明会 を開催いたしました。

説明会では、様々なダム操作の内容をはじめ、 サイレンの鳴らし方や放流を行う際に関係機関へ 通知する内容などについて説明を行いました。

早明浦ダムでは、下流河川、沿線地域の被害軽

減に務めるとともに、ダ ムについての情報を関係 機関などに速やかに提供 しています。

これから台風や大雨が 多い季節となりますが、 引き続き皆様のご理解、 ご協力のほど宜しくお願 い申し上げます。





常の見学会では実施

していない体験をし

ただきました。

時間帯 横建物

段

の昇降やダム堤体内部の

## 众 事業からの お 知

ムツアー 試行特別見学会開催

面側 特別見学会を開催しました。 一事の雰囲 午前10時にふれあい広場にて早明浦ダム再生事業の概要をお聞 和 6 ダムツア たのち、 年5月4日 |気を感じていただきました。 埼玉 した作業構台やタワークレーンなどを見上げていただき、 施工エリアである右岸下流広場にて、 茨城から22名ものダム愛好家が来訪されました。 の試行とし 生に、 当日は、 社 ダム愛好家を招 高知県内だけでなく滋賀 土佐れいほく観光協議会と いて早 堤体上部 明 浦 前 兵 き

をふんだんに使ったお弁当を召し上がって 学していただきました。 設計 れないアングルからクレ エエリアの見学の後、 和潜水台船の見学、 画の 説明、 左岸側の 管理所横建物 作業構台から 昼食に土佐の 再生事業中 ストゲー  $\mathcal{O}$ 屋上かり トを見 下流 か見

5 施 建

堤体上部では、

右岸展望台の仮組立工

飽



ていただくととも

か

6

和潜 を見

夕焼けに染ま

嶺北

7  $\mathcal{O}$ 山



ます。 葉性の木で、

,加者から大変ご好評をいただきました。 口 域 別見学会に お た昼 て、 食、 地 段立ち入 元の n 食 店 な で 場  $\mathcal{O}$ 懇親会も 所  $\mathcal{O}$ 見学

地域の魅力と組み合わせたダムツーリズムの てまいります。 お世話になっている嶺北地域の活性化に資するため この経験を活かし、 今後は、 早明浦ダムが半 取 ŋ 世 組みを 紀にわ た 進 嶺北 8

て

ります。 わせは、 合わせて地域の方々を対象とした施設見学会等を企 すのでこちらもご利用ください。ダムツアー いただけ 現在、 ない状況に 早明 また嶺北地域とともにダムツアーを企 浦 三ダム 土佐れいほく観光協議会まで なっていますが、 は 再生事業に に伴う工 地元の 事 0 関 イ お願 するお問 画 8 自 てお 由 開 り 催 見 11 7 ま お

## 早明浦ダム周辺のいきものたち(9)

査で確認された動 水資源機構では、 ゙リウツギ (アジサイ科 物 早明浦ダム周辺の環境調査を実施してお 植物をシリー アジサイ属 ズで紹介していきます。 'n

ノリウツギ

7月~9月に円錐状に直径約

4

皿の小さく丸い

北海道から九州の高原や山

地に生息して

いる落

ります。 どです。 ㎝で葉先が 多数つけ、 葉は卵形 O高さは 葉は その 2 対生又は輪状に から楕円形で長 周 m から大きい 辺に白く大きな装飾花 iŋ には さ7 t きま で 5 鋸 cm から15 す。 歯 が m ま (飾りの 花

ます。 紙を作成するときの糊として利用されて t ノリウツギの また、 とし 昔は樹皮を水に 樹皮に含ま 利 用され れる ま つけ泡をとり た。 液 は



土佐れいほ Tel 0887-72-9400

(独)水資源機構 池田総合管理所 早明浦ダム再生事業推進室 電話:0887-72-9750 ◇ 問い合わせ先 ◇